

## 〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	最大取付数		本体の取付方法							オプション		
			トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1Dサイズ	2D一体機		アンテナ変換コードの必要	
						型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		46サイズ	46サイズ			
H6/5~H11/4	E-HB14 E-FB14 E-JB14	全車種	2D	1D	○					注1,2				

(注1) ホログラフィックサウンドシステム付車の場合は、車両のスピーカー用配線は使用不可で、電源のみが接続可。但し、純正スピーカーが2Ω仕様のため、純正デッキを交換する際には、純正スピーカーの同時交換および付属または別売のスピーカーコードで配線を引き直す必要があります。また、オーディオレス仕様車 (MM, BB プライマリー) には、車両のリアスピーカー用配線はありません。

(注2) H9/8以降のナビゲーションシステム付車を除く。

(注3) ホログラフィックサウンドシステム、およびスーパーサウンドシステムCDセレクション付車の場合のみFMダイバーシティです。

## 〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)			P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

## 〔別売オプション関係の記号〕 …… 日産車

	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
	日産車用取付化粧パネル AD-N980を使用	キットレスでD46の1Dサイズを取付ける場合には、別売の日産車用取付化粧パネルAD-N980 (1,000円、税別) を使用します。AD-N980は1Dサイズ1機種につき1個必要ですので、1D+1D取付けの場合は2個必要となります。
	日産車用取付化粧パネル ADT-N979 II を使用	キットレスでD46の2Dサイズ一体機 (FH-P90以前のモデルは除く) を取付ける場合には、別売の日産車用取付化粧パネルADT-N979 II (1,200円、税別) を使用します (1D+1Dの取付けには使用できません)。 ※但し、オペレーションフラップ機構の2Dサイズ一体機を取付ける場合は、化粧パネルを上向きに取付け、両面粘着シールを左右側面のみ貼付けてください。
	日産車用配線キット KJ-N24P <sup>①</sup> が使用可能	別売の日産車用配線キットが使用できます。 <sup>24</sup> は日産20P車トレードイン専用KJ-N24P <sup>①</sup> (3,800円、税別、オプション用4P同梱) の適応車種です。
	日産車用配線キット KJ-N20P <sup>②</sup> が使用可能	別売の日産車用配線キットが使用できます。 <sup>20</sup> は日産20P車トレードイン専用KJ-N20P <sup>②</sup> (3,000円、税別) の適応車種です。
	日産車用配線キット KN-93P <sup>③</sup> が使用可能	別売の日産車用配線キットが使用できます。 <sup>93</sup> は日産10P/6P車トレードイン専用KN-93P <sup>③</sup> (1,500円、税別) の適応車種です。
	日産車用配線キット AD-N961が使用可能	別売の日産車用配線キットが使用できます。 <sup>10</sup> は日産旧型10P/6P車アドオン/トレードイン兼用AD-N961 (2,000円、税別) の適応車種です。 ※AD-N961適応車種で、電子制御アクティブサウンドシステム付車の場合には、車種により、KK-N92PJ <sup>④</sup> (3,800円、税別) を使用することができます。
	FMダイバーシティ アンテナ変換コードが必要	FMダイバーシティ方式アンテナ車にトレードイン取付けをする場合は、別売の日産車用アンテナ変換コードRD-AN21A (1,500円、税別) を使用し、またFMダイバーシティ機能内蔵チューナーデッキアンプ/ハイダウエイチューナー取付時には、RD-AN23 (3,000円、税別) を使用します (但し、RD-AN23は品薄につき、在庫切れになる場合があります)。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27V II <sup>⑤</sup> (12,000円、税別) がシート取付ボルト部に取付可能です (車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27V II <sup>⑤</sup> 付属のロッドが使用できない場合もあります)。 (注) … KW-27V II <sup>⑤</sup> は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット						注記 B	ボックスタイプ						ユニットタイプ				サテライト		
			TS-V173S C1730S	TS-C1730S F1730	TS-F1730S C1630S	TS-C1630S F1630				TS-X480G X380	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510			
2クーペ	ドア	②	⊙ <sup>12</sup>	⊙ <sup>12</sup>	⊙ <sup>12</sup>	× <sup>13</sup>	× <sup>13</sup>													○ リアビ ラー部 トリム		
	Rトレイ	②	⊙ <sup>10</sup> <sup>11</sup>	⊙ <sup>10</sup> <sup>11</sup>	⊙ <sup>10</sup> <sup>11</sup>	⊙ <sup>9</sup>	⊙ <sup>9</sup>		③	⊙ <sup>4</sup> <sup>6</sup>	⊙ <sup>4</sup>	○ <sup>7</sup> <sup>8</sup>										

注記

- ② ホログラフィックサウンドシステム付車の場合には、純正スピーカーが2Ω仕様のため、純正デッキの同時交換および別売のスピーカーコードで配線を引き直す必要があります。
- ③ ホログラフィックサウンドシステム付車の場合には、純正スピーカーが2Ω仕様のため、純正デッキの同時交換および付属のスピーカーコードで配線を引き直す必要があります。
- ④ 純正スピーカー付車は、トレイのスピーカー用穴が塞げないため取付不可。
- ⑤ ビュアトロン付車は外側がトレイの段差にかかる。
- ⑦ リアワイパー付車は⊙で可。但し、リアワイパー付車で純正リアスピーカーが装着されている場合は、ユニットのみの交換取付けとなる (⑧参照)。
- ⑧ 純正リアスピーカー付車の場合は、ユニットのみの交換取付け可。
- ⑨ 純正リアスピーカー付車に可。
- ⑩ 純正リアスピーカーなし車は、別売のグリルUD-230N (希望小売価格2,700円、税別、左右1組) 使用可。純正スピーカー付車の場合も、音響効果の点からUD-230Nの使用をお奨めます (但し、UD-230Nは品薄につき、在庫切れになる場合があります)。
- ⑪ 純正スピーカーなし車の場合には、車両にリアスピーカー用配線はありません。配線は別売のコードなどで行います。
- ⑫ ホログラフィックサウンドシステム付車、およびスーパーサウンドシステムCDセレクション付車 (6スピーカー仕様) の場合に可。なお、TS-V173S・C1730S・C1730は、純正ブラケットの位置決め用ボスリブ (1ヶ所) を切取る必要があります。
- ⑬ 4×6タイプスピーカー付車でも、スピーカーフレームが鉄板開口部に当たるため取付不可。ホログラフィックサウンドシステム付車、およびスーパーサウンドシステムCDセレクション付車 (6スピーカー仕様) の場合の純正ブラケットへの取付けは、純正ブラケットの取付面に入らず、ブラケットとに隙間があくため取付不可。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

⊙	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	⊠	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	⊡	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
◎	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

⊙	取付可	△	取付可 (別売の「スペーサー」使用)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	▲	取付可 (別売の「スペーサー」使用で、鉄板加工が必要)
○	取付可 (スピーカーに付属のスペーサー使用)	□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)
●	取付可 (スピーカーに付属のスペーサー使用で、鉄板加工が必要)	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。